

Y I A 会員だより 2006年7月号



発行：吉野川市国際交流協会・広報部 (Tel : 42-4115、Fax : 42-4499)
ホームページ URL : <http://www.tcu.or.jp/kamojima/yia/>

【7・8月の活動計画】

	月日(曜日)	時間	会場および問合せ先	行事名および内容	備考	担当
定例事業	7月22日(土)	15:30~16:30	文化研修センター	定例理事会(国際理解講座の後に開催)		事務局
	毎週木曜日	19:00~21:00	文化研修センター	英会話教室 講師:アリソンさん		
	毎週金曜日	19:00~21:00	川島教室	日本語教室 講師:手塚功先生 サポーター:住友初美さん		支援部
	毎週日曜日	14:00~16:00	石井教室			
		19:00~21:00	上板教室			
	毎週日曜日	13:00~15:00	文化研修センター	日本語教室 講師:村上瑛一先生		
	毎週金曜日	19:00~21:00	文化研修センター	日本語教室 講師:市原さん, 谷本さん	1	
7月15日(日)	19:00~21:00	治作マンション	英会話フリートーク:アン・中村さん		交流部	
企画事業	7月29日(土)~	13:30~15:00	鴨島公民館	出張支援 手塚功先生	2	支援部
	適宜		任意	訪問インタビュー		
	7月1日(土)	18:00~	監事の樫本さん宅	ALT送別会		交流部
	7月22日(土)	13:30~15:00	文化研修センター	国際理解講座	3	
	8月15日(火)	16:30~21:00	鴨島駅前中央通り	阿波踊り(出欠を葉書で8/8まで返信)	4	

1	2	3
<p>日本語教室からのお願い</p> <p>日本語教室で勉強される方のために、文化研修センターの教室に日本語の本を備えようと思います。まずは手始めとしてやさしい本から始めたいので、絵本や、小学生用の楽しい本、漢字にルビが振ってあるもの、お話のCDなどを寄付して頂ければうれしいです。お手数ですが文化研修センターの事務室までお届けください。</p> <p>皆さんが読みますので、なるべく汚れていないものをお願いします。 (連絡先:市原 0883-24-5052)</p>	<p>お知らせ</p> <p>7月29日から8月19日まで、中国人研修生による中国語講座が、中学生を対象に開かれます。毎週土曜日、全4回終了です。場所は鴨島公民館です。</p> <p>JTMから</p> <p>7月15日(土)13:30~14:30 「カンボジアの話を聞こう」 TOPIAにて</p> <p>7月29日(土)13:30~16:00 『ざっくばらん「私にも言わせて」~外国人の見た徳島~』 県国際交流プラザ大会議室</p>	<p>国際理解講座</p> <p>「カンボジアってどんな国？」 講師:ニョーヘングさん(徳島大学工学部大学院生) 日時:7月22日(土)13:30~15:00 場所:文化研修センター2F 参加:無料、別紙参照</p> <p>4</p> <p><阿波踊りの練習> 7月から毎週日曜日 19:00~鴨島公民館前、きらく連さん(松島連長)に鳴り物と踊りの指導をYIAからお願いしています。自由参加です。8月15日のみの参加も歓迎します。</p>

【6~7月の活動報告】

第2回理事会
日時:6月25日(土)18:30~19:30
場所:文化研修センター、参加者:10名
内容:6月の活動報告、7~8月の活動について(ALT歓迎会、国際理解講座、阿波踊りなど)
英会話教室クッキング(白川理事指導)
日時:6月21日(水)
18:00~22:00



場所:鴨島公民館調理室
英語のレシピで、オーストラリアのお菓子「レモンデリシャス」などを作りました。

ALT送別会
日時:7月1日(土)18:00~21:30
場所:樫本さん宅
参加者:28名(ALT5名)
7月で鴨島ALTアリソンさん、阿波高校ALTケイティさん、山川ALTユースリさんが帰国されます。5名のALTの皆様をお招きし、バーベキューなどで楽しく歓談し交流を深めました。



パーティの様子



アリソンさん

日本語教室

鴨島教室・毎週金曜（文化研修センター）の7月の授業日程、および授業内容です。

時間は19時から21時までです。

月 日	内 容	担当者
7月 7 日	読解	市原
14 日	日本語検定受験準備	谷本
21 日	文法・作文 形容詞 1	市原
28 日	日本語検定受験準備	谷本

鴨島公民館・市民ボランティアネットワーク CVN 情報

7月15日(土) 13:30~16:00

食育講演と食育フォーラム

講師 勝野美江（農水省消費安全局消費者情報補佐） 無料

7月16日(日) 13:00~15:10

サニーサイド・ジャズ・オーケストラ

& 鴨島東中・鴨島第一中 ジョイント・コンサート 無料

7月23日(日) 9:00~ 江川鴨島公園の清掃

* YIA にも参加協力が来てます！

14:00~ 子供対象の鮎のつかみどり

7月27日(木) 13:30~15:00 人権講演会

講師：落合恵子さん(作家) 生涯学習講座・教室生と一般、無料

訪問インタビュー

今回は、**姫野英子さん**です。

(ブラジル出身・川島町在住)

日本の男性と15年前に結婚されました。当時・神奈川県の会社で専務をなさっていたご主人が、そこで英子さんを見初められてのご結婚とか。現代の日本女性が失いつつある古き良き時代の日本女性の姿を英子さんに見ることができたそうです。現在もその評価は変わっていません。信頼でき、包容力のあるご主人に常に笑顔で寄り添っている英子さんご夫婦にお会いして、そのことを十分納得いたしました。そんな英子さんにお話を伺いました。

いつ日本に来られましたか？

- ・1991年に来ました。

文化の違いについてどう思われましたか？

- ・言葉に苦労しました。
- ・読むこと、書くことは難しいです。特に漢字は難しいです。

習慣の違いについてはどうですか？

- ・戸惑うことが、とても多かったです。
- ・特に冠婚葬祭時の金銭の授受については、今なお納得できません。ブラジルでは少額の品物を贈るだけです。

日本の食事についてどう思われますか？

- ・最初、量が少ないと思いました。慣れるまでよくお腹がすきました。
- ・日本人は脂身の肉類を好みますが、私たちは脂肪の少ないバサバサする感じのものを好みます。(例えばオーストラリア産)ブラジルを代表する家庭料理があれば教えてください。

- ・多民族が集まっている国なのでいろいろありますが、特に家庭料理として豚肉と豆を塩味で調理したものをよく食べました。
- ・それぞれ自分の国の伝統料理も取り入れながら、家庭の料理作りを楽しんでいるようです。

日本の気候についてどう感じられましたか？

- ・最初の冬は、とても寒く感じました。こちらではTシャツの上に上着を着る程度でしたが、こちらでは肌着など下着を十分着た上で気候調節をしなければ寒さをしのぐことができません。常に肌着を身につける習慣がつかしました。

最後にお聞かせください。食習慣・食事内容が異なる中でお二人の食事作りはどのようにされていますか？

- ・ほとんど問題はありません。調理法はほぼ同じで材料を使い分けております。例えば、牛肉を買う時私達のそれぞれの好みに合わせて選んでおります。主人用にはしっかりと感のある日本産牛を、私にはバサバサとした感じのオーストラリア産の牛肉を買っております。その他、私の嗜好に合わない日本食もありますが、それについては全く問題はありません。

ほんとうに長時間お話しいただき有難うございました。

今回のインタビューは、川島公民館の岩西さんにご協力いただき実現いたしました。本当にお世話になりました。また、姫野さんご夫婦・岩西さん・私の4人の会話の中からまとめさせていただいたものです。お茶をいただきながら楽しいお話も聞かせていただきました。ありがとうございました。

(インタビュアー：荒木栄子)